

第三十條 西藏ノ選舉區劃及議員定員ノ割當ハ左ノ如シ

前藏 五名 後藏 五名

第三十一條 選舉人ハ西藏選舉會々員トナス

第三十二條 西藏選舉會ハ第三十條規定ノ區劃ニ依リ噶賴喇嘛及班禪喇嘛ハ駐藏辦事長官ト

會同シ相當ノ人員ヲ選拔シ拉薩及札什倫布ニ於テ之ヲ組織ス

前項人員ノ定員ハ各該區ヨリ出スヘキ議員定員ノ五倍ヲ以テ率トナス

第三十三條 選舉監督ハ駐藏辦事長官ヲ以テ之ニ充ツ但シ相當ノ官吏ニ委託シテ代理セシムルコトヲ得

選舉時間及場所ハ選舉監督之ヲ定ム

第五章 中央學會

第三十四條 中央學會選出ノ參議院議員ノ定員ハ國會組織法第二條第五款ノ規定ニ依ル

第三十五條 選舉人ハ中央學會會員ヲ以テ之ニ充ツ但シ被選舉人ハ該會々員ニ限ラス

第三十六條 選舉監督ハ教育總長ヲ以テ之ニ充ツ

選舉時間及場所ハ選舉監督之ヲ定ム

第三十七條 中央學會ノ組織ハ別ニ法律ヲ以テ之ヲ定ム

第六章 華僑

第三十八條 華僑選出ノ參議院議員ノ定員ハ國會組織法第二條第六款ノ規定ニ依ル

第三十九條 選舉人ハ華僑選舉會々員トナス

第四十條 華僑選舉會ハ華僑居留地ニ設クル所ノ各商會ヨリ各選舉人一名ヲ選出シテ之ヲ組織ス

前項ノ商會ハ本國政府ノ認可ヲ經タルモノニ限ル

第四十一條 華僑選舉會ハ本國政府ノ所在地ニ設ク

第四十二條 選舉監督ハ工商總長ヲ以テ之ニ充ツ

選舉時間及場所ハ選舉監督之ヲ定ム

第四十三條 華僑選舉會々員ノ事故ノ爲メニ來會スル能ハサル時ハ委託證書ヲ作り相當ノ代理人ニ委託シ來會シテ其選舉權ヲ行使スルコトヲ得但シ代理人ハ一人ノ代理ニ限ル

前項ノ委託證書ハ本人ノ署名ト該商會ノ捺印ヲ要ス

凡テ選舉會々員ハ代理人トナルヲ得ス

第七章 附則

第四十四條 本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

衆議院議員選舉法

第一編 總則

第一條 衆議院議員ハ國會組織法第四條及第五條ノ規定ニ依リ夫々之ヲ選舉ス

第二條 選舉年限ハ三年ヲ以テ一期ト爲ス

第三條 選舉年限ニ至ル毎ニ其選舉期日ハ敎令ヲ以テ之ヲ定ム臨時選舉期日モ亦大同シ

第四條 凡ソ中華民國ノ國籍ヲ有スル男子ニシテ年齡二十一歳以上ニ達シ選舉人名簿編製以

前ニ於テ選舉區内ニ滿二年以上居住シ左記ノ資格ノ一ヲ具有スルモノハ衆議院議員ヲ選舉
スルノ權ヲ有ス

一、一年ニ直接税二元以上ヲ納ルモノ

二、價格五百元以上ノ不動産ヲ有スル者但シ蒙藏青海ニ於テハ動産ニ就テ之ヲ計算スル
コトヲ得

三、小學校以上ノ卒業者

四、小學校以上ノ卒業ニ相當スル資格ヲ有スルモノ

第五條 凡ソ中華民國ノ國籍ヲ有スル男子ニシテ年齡二十五歳以上ニ達スルモノハ選舉セラ
レテ衆議院議員タルコトヲ得

蒙藏青海ニ於テハ前項ノ資格ヲ有シ並ニ支那語ニ通曉スルモノ選舉セラレテ衆議院議員タ
ルコトヲ得

第六條 凡ソ左記ノ事情ノ一ヲ有スルモノハ選舉權及被選舉權ヲ有スルヲ得ス

一、公權ヲ褫奪セラレ未ダ復權セサルモノ

二、破産ノ宣告ヲ受ケ其確定ノ後未ダ取消サレサルモノ

三、精神病アルモノ

四、鴉片煙吸食者

五、文字ヲ識ラサルモノ

第七條 左記ノ各人ハ其選舉權及被選舉權ヲ停止ス

一、現役ノ陸海軍人及召集中ノ豫備軍人

二、現任ノ行政司法官吏及巡警

三、僧侶道士及其他ノ宗教師

前項第二款及第三款ノ規定ハ蒙藏青海ニハ之ヲ適用セス

第八條 左記ノ各人ハ其被選舉權ヲ停止ス

一、小學校教員

二、各學校在學生

第九條 選舉取扱員ハ其選舉區内ニ於テ其被選舉權ヲ停止ス但シ監察員及蒙藏青海ノ選舉取
扱員ハ此限リニアラス

第二編 各省議員ノ選舉

第一章 選舉區劃及選舉取扱員

第一節 選舉區劃

第十條 初選舉ハ縣ヲ以テ選舉區トナシ各所轄地方ヲ以テ境界トナス

地方行政區劃及其名稱ノ未ダ改正セラレサル以前ハ左記ノ各區劃ハ何レモ縣ニ準ス

一、府、直隸廳州ノ直轄地方

二、廳及州

第十一條 覆選舉ハ若干ノ初選區ヲ合セラテ選舉區トナス其區劃ハ別ニ表ヲ以テ之ヲ定ム

第十二條 行政區劃ノ境界ニ變更アル時ハ選舉區モ同時ニ變更ス但シ原選議員ハ其職ヲ失ハス

第二節 選舉取扱員

第十三條 各省ニ選舉總監督ヲ設ケ該省ノ行政長官ヲ以テ之ニ充テ全省ノ選舉事務ヲ監督セシム

第十四條 初選區ニ初選監督ヲ設ケ各該區ノ行政長官ヲ以テ之ニ充テ初選舉一切ノ事務ヲ監督セシム

初選監督ハ各其官署ヲ以テ選舉事務取扱所トナス

第十五條 覆選區ニ覆選監督ヲ設ケ初選期ノ三個月以前ニ於テ選舉總監督ヨリ之ヲ委任シ覆選一切ノ事務ヲ監督セシム

覆選監督ノ駐在地ハ選舉總監督ヨリ之ヲ定ム

第十六條 初選覆選共ニ投票管理員監察員開票管理員監察員各若干名ヲ設ケ初選監督覆選監督ヨリ夫々之ヲ委任ス但シ監察員ハ本區選舉人ニ限ルヘシ

第十七條 投票管理員ノ職務ハ左ノ如シ

- 一、投票所ノ開閉ヲ掌ルコト
- 二、投票ノ受理スヘキモノナルヤ否ヤヲ決定スルコト

三、投票函投票簿投票紙及選舉人名簿ヲ掌ルコト

四、投票所ノ秩序ヲ保持スルコト

五、其他本法所定ノ投票管理員職務ニ屬スル事項

第十八條 開票管理員ノ職務ハ左ノ如シ

一、開票所ノ開閉ヲ掌ルコト

二、投票數ヲ精算スルコト

三、投票紙ノ眞偽ヲ検査スルコト

四、投票ノ法ニ合ヌルヤ否ヤヲ決定スルコト

五、選舉票ヲ保存スルコト

六、開票所ノ秩序ヲ保持スルコト

七、其他本法所定ノ開票管理員ノ職務ニ屬スル事項

第十九條 投票監察員開票監察員ハ各管理員ノ投票開票ノ事務取扱方ヲ監視ス監察員如シ管理員ト意見同カラサル時ハ選舉監督ニ上申シテ決定スルコトヲ得

第二十條 凡ソ選舉取扱員ハ何レモ名譽職トナス但シ公費ヲ支給スルコトヲ得

第三章 初選舉

第一節 投票區

第二十一條 初選監督ハ地方ノ情況ニ依リ本管區域ヲ分割シテ若干投票區トナスルベシ

第二十二條 投票區ハ初選期日ノ六十日以前ニ於テ初選監督ヨリ取定メテ覆選監督ニ報告シ
審査確定ノ後總監督ニ轉申スヘシ

第二節 選舉人名簿

第二十三條 初選監督ハ本管區域内ニ就テ調査委員ヲ分派シ選舉資格ニ照シテ合格者ヲ調査
シ選舉人名簿ヲ編製スヘシ

調査員事務細則ハ初選監督ヨリ之ヲ定ム

第二十四條 選舉人名簿ニハ選舉人ノ姓名年齢原籍住所居住年限及左記第一款或ハ第二款ノ
事項ヲ記載スヘシ

一、一年間ニ納ムル直接税ノ金額又ハ不動産價格ノ數額

二、某種學校卒業又ハ某種學校卒業ト相當ノ資格

第二十五條 選舉人名簿ハ初選期日ノ六十日以前ニ於テ一切完成シ初選監督ヨリ夫々覆選監
督及總監督ニ報告スヘシ

第二十六條 初選監督ハ各投票區ニ依テ選舉人名簿ヲ分造シ初選期日ノ六十日以前ニ於テ各
投票所ニ配付シ公衆ニ宣示スヘシ

第二十七條 選舉人名簿宣示ノ期限ハ五日間トス如シ本人ニ於テ錯誤遺漏アリトナストキハ
宣示期限内ニ於テ證據ヲ具シ初選監督ニ申請シテ更正スルコトヲ得
前項ノ更正方申請ニ付テハ初選監督ハ申請ヲ受ケタル日ヨリ五日以内ニ之ヲ判定スヘシ

第二十八條

宣示ノ期限滿レハ即チ確定トナシ再ヒ更正ヲ請フヲ得ス其初選監督ヨリ判定更
正セシトキハ選舉人名簿ヲ更正シテ覆選監督及總監督ニ追報スヘシ

第二十九條

選舉人名簿確定ノ後ハ各投票所及開票所ニ分チ保存シ同時ニ總監督ヨリ選舉人
ノ總數ヲ內務部ニ報告スヘシ

第三節 當選人定員

第三十條 初選當選人ノ定員ハ議員定員ノ五十倍ト定ム每期覆選監督ヨリ該覆選區議員ノ定
員ニ依リ五十ヲ乘シタルモノヲ該覆選區内ノ初選當選人ノ定員トシテ各初選區ニ割當ツヘ
シ

第三十一條

初選當選人ノ割當ハ覆選監督ヨリ該覆選區ノ出スヘキ初選當選人ノ定員ヲ以テ
全區選舉人ノ總數ヲ除シ其得タル數ノ多寡ヲ視テ選舉人若干名毎ニ當選人一名ヲ選出シ得
ヘキヤヲ定メ更ニ此數ヲ以テ各初選區選舉人ノ數ヲ分除シ其得タル數ノ多寡ヲ視テ各該初
選區ノ出スヘキ初選當選人若干名ナルコトヲ定ム

初選區ニテ選舉人ノ數當選人一名ヲ選出スルニ足ラサルカ或ハ若干名ニテ選ムニ足ルノ外
ニ尙ホ端數ヲ有シ當選人ノ定員ニ不足アル時ハ各初選區ノ端數ノ多寡ヲ比較シ缺員ハ順次
ニ端數ノ稍ヤ多キ區ヨリ之ヲ選出スルコト、シ若シ二區以上端數相等シケレハ其缺員ヲ何
レノ區ヨリ選出スヘキヤハ抽籤ヲ以テ之ヲ定ム
初選當選人ノ定員割當決定ノ後ハ覆選監督ヨリ初選期日ノ十日以前ニ各初選區ニ揭示ス

第四節 選舉通告

二十六

第三十二條 初選監督ハ初選期日ノ四十日以前ニ於テ選舉通告ヲ發スヘシ其記載スヘキ事項ハ左ノ如シ

一、初選期日

二、初選投票所及開票所ノ所在地

三、投票方法

第五節 投票所及開票所

第三十三條 投票所ハ投票區毎ニ各一箇處ヲ設ケ開票所ハ初選監督ノ所在地ニ設ケ其地點ハ各初選監督ヨリ之ヲ定ム

第三十四條 投票所及開票所ノ周圍ニハ臨時ニ巡警ヲ増派シ秩序ヲ保持スルコトヲ得

第三十五條 投票所及開票所ハ本所職員、選舉人及巡警ヲ除クノ外他人ノ闖入スルヲ許サズ

開票所ハ參觀ノ選舉人多キニ過ル爲メ容ル、能ハサル時ハ管理員ハ人數ヲ制限スルコトヲ得

第三十六條 投票所及開票所ハ投票開票及完了ノ日ヨリ十五日以内ニ一切撤去ス

第三十七條 投票所ノ開閉ハ午前八時ヨリ午後六時迄ト定メ時間ヲ經過スレハ内ニ入ルヲ許サズ

サス

第二十八條 投票所及開票所ノ事務細則ハ初選監督ヨリ之ヲ定ム

第六節 投票紙、投票簿及投票函

第三十九條

投票紙ハ覆選監督ヨリ定式通りニ製シテ初選期日ノ三十日以前ニ夫々初選監督ニ交付シ初選監督ハ初選期日ノ七日以前ニ各投票所ニ配付スヘシ

第四十條 初選監督ハ各投票區所屬選舉人ニ照シテ夫々投票簿ヲ作り同時ニ定式ニ照シテ投票函ヲ作り初選期日ノ七日以前ニ於テ各投票所ニ配付スヘシ

第四十一條 投票簿ニハ選舉人ノ姓名年齢原籍及住所ヲ記載スヘシ

第四十二條 投票函ハ投票時ノ外ハ嚴ニ封鎖スヘシ

第七節 投票開票及檢票

第四十三條 投票人ハ本投票所ノ投票簿ニ名ヲ列スルモノニ限ル

第四十四條 投票人ハ選舉期日ニ至レハ自ラ投票所ニ赴キ投票ヲ行フヘシ

第四十五條 投票人ノ投票紙ヲ受取りタル時ハ先ツ投票簿ニ載スル所ノ本人ノ姓名ノ下ニ書判スヘシ

第四十六條

投票人ハ各人投票紙一枚ヲ受取ルコトヲ得

第四十七條 投票ハ無記名單記法ヲ用ヒ各票ニハ只タ被選舉人一名ヲ書シ自ラ本人ノ姓名ヲ書スルヲ得

第四十八條

投票人ハ投票所内ニ於テ投票ノ方法ニ關シテ職員ト問答スルヲ得ルノ外他人ト

談話スルコトヲ得

二十七

第四十九條 投票完了ノ後投票人ハ直チニ退出スヘシ
第五十條 投票人如シ偽テ他人ニ代ハリ及其他ノ法令違背ノ事情アレハ管理員及監察員ハ之ヲ退出セシムルコトヲ得

第五十一條 管理員及監察員ハ投票ノ始末情況ニ付テ共同シテ報告書ヲ造リ投票函ト共ニ投票完了ノ翌日ニ於テ開票所ニ送り届ケ同時ニ初選監督ニ報告スヘシ

第五十二條 初選監督ハ各投票函ノ送り届ヒタル翌日ヨリ時刻ヲ定メ先ツ宣示ヲ行ヒ其時刻ニ至レハ自ラ開票所ニ臨ミ監督シテ開票シ即日宣示スヘシ

第五十三條 檢票ノ時ハ投票所ノ選舉票數ト投票簿トヲ對照スヘシ

第五十四條 凡ソ選舉票ノ無効トナルヘキモノハ左ノ如シ

- 一、書キ方ノ式ニ依ラサルモノ
 - 二、他事ヲ書キ加ヘタルモノ但シ選舉人ノ職業或ハ住所ヲ記載スルモノハ此限リニアラス
 - 三、字體模糊トシテ認識スル能ハサルモノ
 - 四、投票所ノ發シタル票紙ヲ用ヒサルモノ
 - 五、選出人選舉人名簿ニナキモノ
- 第五十五條 開票所管理員及監察員ハ開票ノ始末情況ニ付テ共同シテ報告書ヲ作り開票完了ノ翌日ニ於テ初選監督ニ送呈スヘシ

第八節 當選票數

凡テ選舉票ハ有效無効ヲ區別シテ悉皆之ヲ送付シ本期選舉年限内ハ初選監督ヨリ之ヲ保存スヘシ

第五十六條

初選ハ本區ヨリ出ズヘキ當選人ノ定員ヲ以テ投票人ノ總數ヲ除シ其得タル數ノ三分ノ一ヲ以テ當選ノ票數トナス得票ノ此數ニ達セザルモノハ初選當選人タルヲ得ズ

第五十七條 凡ソ當選票數ニ達セザルニ因テ當選人ナキカ或ハ當選人ノ定員ニ足ラサル時ハ初選監督ヨリ得票ノ稍ヤ多キモノニ就テ缺ク所ノ當選人定員ノ二倍ノ姓名ヲ書シ直チニ揭示ヲ行ヒ開票後ノ第三日ニ於テ原投票所ニテ揭示セル姓名中ノモノニ就テ再ビ投票ヲ行ヒ定員ニ達スレハ止ム

第五十八條 當選人ノ姓名順ハ選出ノ先後ヲ以テ之ヲ定メ同時ニ選出セシモノハ得票ノ多寡ヲ以テ順序ヲ定メ票數同シキモノハ抽籤ニテ之ヲ定ム

第五十九條 凡ソ得票ノ當選票數ニ達シ初選當選人ノ定數ニ達シタルニ因リ當選スル能ハサルモノハ即チ初選候補當選人トナシ其姓名順ハ前條ノ規定ヲ準用ス

第九節 當選通知及證書

第六十條

當選人確定ノ後ハ直チニ揭示スヘシ同時ニ初選監督ヨリ名ヲ記シテ夫々各當選人ニ通知スヘシ

第六十一條 當選人ハ通知ニ接シタル後五日以内ニ當選ノ諾否ヲ回答スヘシ其期限ヲ逾ヘテ

回答セザルモノハ當選ヲ承諾セザルモノト見做ス

第六十二條 凡ソ當選承諾者ハ初選監督ヨリ當選證書ヲ給與ス

第六十三條 當選證書ハ覆選監督ヨリ定式ニ照シテ作製シ初選期日ノ二十日以前ニ初選監督ニ配付ス

第六十四條 當選證書給與ノ後當選人ノ姓名ヲ揭示シ同時ニ覆選監督ニ報告スヘシ

第六十五條 初選當選人證書受領ノ後初選監督ヨリ覆選投票所ヲ距ル路程ノ遠近ニ依リ旅費ヲ給與ス

第三章 覆選舉

第六十六條 覆選舉ハ初選當選人悉ク覆選監督ノ駐在地ニ集リテ之ヲ行フ

第六十七條 覆選人名簿ハ初選當選人ノミヲ以テ作製ス各初選區ノ順序ニ依テ之ヲ編列シ其名簿内ニ記載スヘキ事項ハ第二十四條ノ規定ニ依ルノ外初選當選ノ票數ヲ記載スヘシ

第六十八條 覆選當選人ハ初選當選人ヲ以テ限リトセス

第六十九條 各覆選區ヨリ出スヘキ議員若干名ハ每期總監督ヨリ各該覆選區選舉人名簿ノ總數ニ照シテ全省議員ノ定員ヲ以テ之ニ割當ツ

第七十條 覆選當選人ノ割當ハ總監督ヨリ各覆選區選舉人名簿報告濟ミノ後ニ該名簿ニ依リ該省議員ノ定員ヲ以テ全省選舉人ノ總數ヲ除シ其得タル數ノ多寡ヲ視テ選舉人若干名毎ニ議員一名ヲ選出シ得ヘキヤヲ定メ更ニ此數ヲ以テ各覆選區ノ選舉人數ヲ分除シ其得タル數

多寡ヲ視テ各該覆選區ヨリ出スヘキ覆選當選人若干名ナルヤヲ定ム

選舉區ニテ選舉人數ノ議員一名ヲ選出スルニ足ラサルコトアルカ或ハ若干名ヲ選ムニ足ル

ノ外ニ尙ホ端數アリ議員ノ定員ニ不足アルトキハ各覆選區ノ端數ノ多寡ヲ比較シ端數ノ較ヤ多キ區ヨリ順次ニ缺員ヲ選出スルコト、ス若シ二區以上端數相等シケレハ其缺員ハ何レノ區ヨリ選出スヘキヤハ抽籤ヲ以テ之ヲ定ム

覆選當選人數ノ割當決定ノ後總監督ヨリ初選期日ノ三十日以前ニ各覆選監督ニ通知ス

第七十一條 覆選監督ハ覆選期日ノ三十日以前ニ選舉通告ヲ發スヘシ其記載スヘキ事項ハ左ノ如シ

一、覆選期日

二、覆選投票所及開票所ノ所在地

三、投票方法

四、覆選當選人ノ定員

第七十二條 覆選投票所開票所ノ所在地及其事務細則ハ覆選監督ヨリ之ヲ定ム

投票所開票所ノ事項ニ關シテハ第三十四條ヨリ第三十七條ニ至ル規定ヲ準用ス

第七十三條 覆選ノ投票紙投票簿及投票函ノ方式ハ初選ト同シ

第七十四條 覆選ノ投票開票及檢票ハ第四十三條ヨリ第五十四條ノ第一款ヨリ第四款ニ至ル及第五十五條ノ規定ヲ準用ス

第七十五條 覆選ハ本區ヨリ出スヘキ議員ノ定員ヲ以テ投票人ノ總數ヲ除シ其得タル數ノ一

半ヲ當選票數トナス得票ノ定數ニ達スルモノニ非レハ覆選當選人タルヲ得ス

第七十六條 凡ソ當選票數ニ達セサルニ因テ當選者ナキカ或ハ當選人ノ定員ニ達セサル時ハ

覆選監督ヨリ原投票所ニ於テ定員ニ達スルマテ重テ選舉ヲ行フ

第七十七條 覆選當選人ノ定員ニ達スルノ後同時ニ該區ヨリ出スヘキ議員ノ定員ニ依リ同數

ノ候補當選人ヲ選定ス其當選票數ハ第七十五條ノ規定ニ依ル

凡ソ得票ノ當選票數ニ達スルモ覆選當選人ノ定員ニ達スルニ因テ當選スル能ハサルモノハ

即チ候補當選人トナス

第七十八條 覆選當選人及候補當選人ノ姓名順ハ第五十八條ノ規定ヲ準用ス

第七十九條 覆選當選人確定ノ後ハ直チニ揭示スヘシ同時ニ覆選監督ヨリ記名シテ夫々各當

選人ニ通知ススヘシ當選人ハ通知ニ接スルノ後二十日以内ニ於テ當選ノ諾否ヲ回答スヘシ

其期限ヲ逾ヘテ回答セサルモノハ當選ヲ承諾セサルモノト見做ス

第八十條 凡ソ當選ニ應スルモノヲ衆議院議員トナシ覆選監督ヨリ議員證書ヲ給與ス

第八十一條 議員證書給與ノ後覆選監督ハ覆選舉ノ始末情況ヲ報告ヲ作り投票簿並ニ有效無

效ノ選舉票及議員名簿ト共ニ總監督ニ送呈シ本期選舉年限内ハ之ヲ保存シ同時ニ總監督

ハ該省ノ議員名簿ヲ製シ内務部ニ報告スヘシ

議員名簿ニハ議員ノ姓名年齢原籍及得票數ヲ明記スヘシ

第四章 選舉變更

第一節 選舉無效

第八十二條 凡ソ左記各款ノ事情アレハ選舉無效トス

一、選舉人名簿カ舞弊ニ因リテ全數ノ人員ニ關聯シ審判確定ヲ經タルモノ

二、選舉取扱方ノ法令ニ違背シ審判確定ヲ經タルモノ

第八十三條 前條ノ規定ハ初選舉及覆選舉ニ於テ均ク之ヲ適用ス

初選舉無效ノ時ハ覆選舉確定ヲ經ルト雖モ併セテ無効トス

第二節 當選無效

第八十四條 凡ソ左記各款ノ事情アレハ當選無効トス

一、當選ヲ望マサルトキ

二、死亡

三、被選舉ノ資格不合格ナルコト審判ヲ經テ確定シタルモノ

四、當選票數ノ事實ヲラサルコト審判ヲ經テ確定シタルモノ

第八十五條 當選無効ノ時ハ已ニ給與セシ當選證書ハ返付セシメ同時ニ姓名及其理由ヲ宣示

スヘシ

第八十六條 當選無効ナル時ハ各該區候補當選人ヲ以テ遞補スヘシ

第三節 改選及補選

第八十七條 改選ハ選舉年限ニ至ル毎ニ之ヲ行フ

選舉無効ナル時ハ該選舉區ニ於テ一律ニ改選スヘシ

第八十八條 補選ハ議員缺員シ該選舉區ニ候補當選人ナキ時ニ於テ之ヲ行フ

第八十九條 改選及補選ニ關スル事項ハ均ク本編ノ規定ニ依リ之ヲ行フ

第五章 選舉訴訟

第九十條 選舉人ハ選舉取扱員ノ舞弊及其他法令違背ノ行為アルコトヲ確認スルトキハ選舉

ノ日ヨリ初選ハ五日以内ニ地方審判廳ニ向テ起訴シ覆選ハ十日以内ニ高等審判廳ニ向テ起

訴スルコトヲ得

未ダ審判廳ヲ設ケサル地方ニテハ相當ノ訴訟受理ノ官署ニ向テ起訴スルコトヲ得

第九十一條 選舉人ニシテ當選人ノ資格不合格ナルカ或ハ票數ノ事實ナラサルヲ確認シタル

トキハ前條ノ規定ニ依テ起訴スルコトヲ得

第九十二條 落選人ノ所得票數ノ當選スヘキモノニシテ未ダ選ニ與カラサルヲ確認シ或ハ候

補當選人ノ姓名順ニ錯誤アルヲ確認スルモノハ第九十條ノ規定ニ依テ起訴スルコトヲ得

第九十三條 選舉訴訟事件ハ各種ノ訴訟事件ヨリ先ニ之ヲ審判スヘシ

第六章 罰則

第九十四條 選舉ニ關スル犯罪ハ刑法ニ依テ之ヲ處斷ス

第九十五條 初選當選人已ニ選舉旅費ヲ受ケテ選舉期日ニ覆選區ニ到リ投票セサルモノハ旅

費ヲ返納セシムルノ外ニ倍額ノ罰金ヲ課ス

第三編 蒙古西藏青海議員ノ選舉

第九十六條 蒙古西藏青海ノ選舉區劃及議員定員ノ割當ハ左ノ如シ

哲里木盟	二名	卓索圖盟	二名
昭烏達盟	二名	錫林郭勒盟	二名
烏蘭察布盟	二名	伊克昭盟	二名
土謝圖汗部	二名	車臣汗部	二名
三音諾顏部	二名	札薩克圖汗部	二名
烏梁海	二名	科布多	三名
阿拉善	一名	額濟納	一名
前藏	五名	後藏	五名
青海	三名		

第九十七條 選舉監督ハ各該選舉區ノ行政長官ヲ以テ之ニ充テ區内一切ノ選舉事務ヲ監督セ

シム

選舉監督ハ選舉取扱員ヲ酌派シ並ニ其職務ヲ定ルコトヲ得

第九十八條 選舉監督ハ調査委員ヲ分派シ選舉資格ニ照シテ合格者ヲ調査シ選舉人名簿ヲ造

ルヘシ

選舉人名簿ニ記載スヘキ事項ハ第二十四條ノ規定ヲ準用スヘシ

第九十九條 前條ノ調査ハ選舉監督ニ於テ若シ偏ク行フ能ハスト認メズル時ハ專ラ其駐在地ニ就テ之ヲ行フコトヲ得

第一百條 選舉監督專ラ其駐在地ニ就テ調査ヲナスノ時ハ駐在地以外ノ本管區域ニ對シテハ選舉期日ニ先テ選舉理由選舉資格並ニ限定期日ヲ詳細列記シ各地ノ行政長官ヲシテ公衆ニ宣示セシメ選舉人合格者ノ自ラ報告スルコトヲ聽ル

各地行政長官ハ報告期限滿了ノ時ニ於テ事實ヲ調査シニ纏メニシテ選舉監督ニ報告スヘシ

第一百一條 選舉監督ハ前條報告ノ選舉人ヲ併セテ選舉人名簿ニ記入スヘシ

第一百二條 選舉人名簿ノ宣示及更正ニ關シテハ第二十六條ヨリ第二十八條ニ至ル規定ヲ準用ス

第一百三條 選舉監督ハ選舉期日前ニ於テ選舉通告ヲ發シ本管各地ノ行政長官ヲシテ公衆ニ宣示セシムヘシ

選舉通告ニ記載スヘキ事項ハ左ノ如シ

一、選舉期日

二、選舉投票所及開票所ノ所在地

三、投票方法

第一百四條 投票所及開票所ハ選舉監督ノ駐在地ニ設ク

選舉監督ハ便宜ニ依リ本選舉區ヲ分割シテ若干投票區トナシ每投票區ニ投票所一箇處ヲ設ルコトヲ得

第一百五條 投票所及開票所ノ事項ニ關シテハ第三十四條ヨリ第三十八條ニ至ル規定ヲ準用ス

第一百六條 投票紙投票簿及投票函ハ第三十九條ヨリ第四十二條ニ至ル規定ヲ準用ス

投票紙ハ漢字ノ外ニ各當該地通用ノ文字ヲ書スルコトヲ得

第一百七條 投票開票及檢票ハ第四十三條ヨリ第五十四條ノ第一款ヨリ第四款ニ至ル規定ヲ及

第五十五條ノ規定ヲ準用ス

第一百八條 選舉ハ本區ヨリ出スヘキ議員ノ定員ニ照シ得票ノ較ヤ多キモノヲ以テ當選トナ

ス當選ノ定員ニ達セサル時ハ原投票所ニ於テ定員ニ達スルマテ再投票ヲ行フヘシ

第一百九條 當選人ノ定員ニ達セル後得票ノ順序ニテ多數ナルモノヲ以テ候補當選人トス

其定員ハ議員ノ定員ト同シ

候補當選人定員ニ達セサル時ハ前條ノ規定ヲ準用ス

第一百十條 當選人及候補當選人ノ姓名順ハ第五十八條ノ規定ヲ準用ス

第一百十一條 當選人通知及證書ノ給與ハ第七十九條第八十條ノ規定ヲ準用ス

第一百十二條 議員證書給與ノ後選舉監督ハ選舉ノ情況ヲ詳細ニ記載シ投票簿並ニ有效無効

ノ投票紙及議員名簿ト共ニ本期選舉年限内ハ之ヲ保存シ同時ニ該區議員名簿ヲ造リ内務部

ニ報告スヘシ

議員名簿ハ第八十一條第二項ノ規定ヲ適用ス

第一百十三條 選舉無効及當選無効ニ關シテハ第八十二條及第八十四條ヨリ第八十六條ニ至ル規定ヲ適用ス

第一百十四條 改選及補選ハ第八十七條第八十八條ノ規定ヲ適用ス

改選及補選ノ事項ニ關シテハ均シク本編ノ規定ニ依リ之ヲ行フ

第一百十五條 選舉人ノ選舉取扱員ニ舞弊及其他ノ法令違背ノ行爲アルヲ確認スレハ選舉ノ日ヨリ五日内ニ訴訟受理ノ官署ニ向テ起訴スルコトヲ得

第一百十六條 選舉人カ當選人ノ資格不合格ナルカ或ハ票數ノ事實ナラサルヲ確認スルコトキハ前條ノ規定ニ依リ起訴スルコトヲ得

第一百十七條 落選人カ得票數ノ當選スヘクシテ未ダ選ニ與ラサルヲ確認シ又ハ候補當選人カ姓名順ニ錯誤アルヲ確認スルコトキハ第一百五十五條ノ規定ニ依リ起訴スルコトヲ得

第一百十八條 選舉訴訟ノ審判ハ第九十三條ノ規定ヲ適用ス

第一百十九條 選舉ノ犯罪處斷ニ關シテハ第九十四條ノ規定ヲ適用ス

第四編 附則

第一百二十條 本法ノ施行細則ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第一百二十一條 本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

籌備國會事務局官制

第一條 籌備國會事務局ハ内務總長ニ隸屬シ其職務ハ左ノ如シ

一、國會開會ニ關スル準備事項

二、議員選舉ニ關スル程序事項

第二條 籌備國會事務局ニ委員長一人ヲ置キ局務ヲ綜理シ所屬ノ職員ヲ監督ス

第三條 籌備國會事務局ニ委員若干人ヲ置キ左記各員ノ内ヨリ選派シテ之ヲ兼任セシム

一、内務部參事

二、法制局參事

三、蒙藏事務局參事

第四條 籌備國會事務局ニ事務員十人ヲ置キ文書會計及其他ノ庶務ヲ掌ラシメ委員長ヨリ之ヲ委任ス

第五條 籌備國會事務局ハ書類ノ寫方及其他ノ庶務ノ爲メニ雇員ヲ用ユルコトヲ得

第六條 籌備國會事務局ハ國會成立ノ時ヲ俟テ裁撤ヲ行フ

第七條 本官制ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス